

平成27年 9 月定例会議事録

平成27年 9 月 1 日

鹿屋市教育委員会

○日 時 平成27年 9 月 1 日 (火)
10時00分から12時00分まで

○場 所 中央公民館

○出席者

教育長	中 野 健 作
教育長職務代理者	風呂井 敬
教育委員	志 村 正 子
教育委員	松 木 忠 美
教育委員	蓑 田 繼 男

○関係者

教育次長	原 田 靖
教育総務課長	森 屋 尉
学校教育課長	福 永 浩 幸
生涯学習課長	榊 眞 一
教育総務課長補佐	有 村 道 尚
教育総務課管理係長	山 口 昌 弘

○議事日程

- 1 開会
- 2 前回議事録の承認
- 3 教育長及び委員の報告
- 4 議事
- 5 報告
- 6 動議の討論等
- 7 その他
 - (1) 平成27年度教育委員会管外研修（案）について
 - (2) 平成27年度移動教育委員会（案）について
- 8 閉会

○議決事項

議案番号	件 名	審議の状況	採決次第
	なし		

○議事要旨

1	開 会
教育長	この8月は子どもの大きな事故も無く、本日から2学期がスタートした。その間に、委員に決定していただいた中学校の教科書採択もスムーズに進んだ。行事では、平和の花束2015や子どもサミットがあり出席したが、充実した時間を過ごすことができた。 本日は定例会終了後、教育施設の視察を行う。
2	前回の議事録の承認
教育長	異議なく承認
3	教育長及び委員の報告
教育長	発言がないので、報告はないものとする。
4	議事
教育長	発言がないので、議事はないものとする。
5	報告
学校教育課長	(1) 平成27年度全国学力・学習状況調査の結果について 資料に基づいて説明
風呂井委員	昨年、この件に関して秋田県に研修に行ったが、その後どのような形で効果が見られるか。
学校教育課長	学校教育課としては、「鹿屋市の学び」というリーフレットを作成し、各種研修会や校内研究授業で活用するとともに、中堅教員を対象とした授業力アップセミナーを指導力向上のため年2回開催した。しかしながら学力向上については、すぐに結果が目に見えにくい面があるので、今後さらに分析し、検討していきたい。
教育長	今年の全国1位は、小学校が秋田県、中学校が福井県であった。この両県は毎年上位のため、以前、直接伺って授業の様子を見せていただき、また、様々な方から話を伺った。鹿児島県も学力テストの実施、授業力アップのそれぞれの取組等、両県と似たようなシステムであっ

	たが、決定的に違うと感じた点が2つあった。 1つ目は、各学校での研修における教員の学びの姿勢である。共存して高めあっていき、力を付けていこうとする姿勢であった。 2つ目は、福井県は共働きが全国1位の割合もあり、祖父母が孫の面倒を見ている家族が多い。これが子ども達の基本的な生活・学習習慣となっており、学校にも良く影響している。 鹿児島県は、核家族化全国1位のため状況も違い難しいが、県や教育委員会の取組よりも、各学校において授業の質をどう高めるかといった日常的な研修の在り方や教職員の姿勢が極めて重要であり、違いとして大変認識したところである。 そして、もう1つは生活習慣、学習習慣である。祖父母のしつけがが一般的に認められる風潮にあると共通して話されていたことがとても印象的である。 本市の学力向上の取組は、中途半端ではいけないと思うが、次年度の予算編成時に向けては学校のモデル指定も考えている。
志村委員	小学校は全国平均との差が縮小したが、中学校は差が拡大している。何か要因があるのか。
学校教育課長	これから分析を行うが、小学校はきめ細やかな授業となっている反面、中学校は講義式の授業形態が依然として多い傾向がある。相互の研修が必要と思われる。
松木委員	鹿屋市の新入職員研修はどのような形で行っているのか。
教育長	初任者研修は、3年間を通して校内・外研修が行われる。初任者4人に対して専門の指導員が1人付いて指導を行う。また、中学校になれば各教科のベテラン教員が指導を行う。校内で行う場合は、校長、教頭、指導教員が講師となる。全国統一した形で行われている。
学校教育課長	(2) 平成28年度3月県内公立及び国立の中学校卒業予定者の進路希望状況について 資料に基づいて説明
風呂井委員	鹿屋女子高等学校の情報ビジネス科は、全国商業高等学校協会が主催する全9科目1級合格者は全国最多と優秀な成績を残しているが、

学校教育課長	広報等も含めてPRは行っているのか。
養田委員	月1回発行される女子高の広報誌である「なのはな学校だより」を全中学校に配布している。また、先日は8月の小中学校教頭研修会を女子高で開催した。教頭先生方には、女子高の様子等を見ていただき、現場の管理職の先生方との交流も含めた研修を行った。
学校教育課長	女子高は併願をとるのか。
学校教育課長	昨年度から、第3希望まで併願をとっている。
学校教育課長	(3) かのや未来創造プログラムー平和の花束2015ーについて
志村委員	資料に基づいて説明
学校教育課長	昨年引き続き串良小学校の生徒が最優秀賞を受賞しているが、何か特別な取組をしているのか。
学校教育課長	串良小学校では、職員の提案で平和について題材が見つからない子ども達のために、身近にある戦跡を親子で巡ってもらい、気付いたことを作文として児童に書かせた。書かせるまでの過程がよく見え、審査委員長からの評価が高かった。
学校教育課長	(4) 鹿屋市子どもサミットについて
学校教育課長	資料に基づいて説明
6	動議の討論
教育長	発言がないので、動議はないものとする。
7	その他
教育総務課長	(1) 平成27年度教育委員会管外研修（案）について
教育長	資料に基づいて説明
教育長	日程は、委員全員での調整が難しいので事務局で調整していただき

	たい。
	(2) 平成27年度移動教育委員会（案）について
教育総務課長	資料に基づいて説明
風呂井委員	移動教育委員会で情報交換会があるが、事前に来場者に題材の情報提供等を行っていただきたい。
教育次長	高隈地区は、7月にコミュニティ協議会が設立されたり、学校再編の課題もあることから多くの意見が出されると思う。
	(3) 第30回国民文化祭2015鹿屋市事業チケット及び入場整理券取扱状況について
生涯学習課長	資料に基づいて説明
8	閉会
教育長	以上をもって9月定例会を閉会する。 以上